

令和7年度東近江市立玉緒小学校学校経営管理計画(案)

滋賀の教育大綱

未来を拓く心豊かで たくましい人づくり
～「三方よし」で幸せ育む滋賀の教育～

東近江市人づくりプラン

「三方よし」が実行できる子
自分よし 相手よし 社会よし
(自己実現) (思いやり) (社会貢献)

学校教育目標

①くましい体 ②まなびもとめる力 ③おもいやりの心
～自分よし 相手よし 玉緒よし～



児童の実態

- ・明るく素直で面倒見がよい。
- ・課題にまじめに取り組める。さらに自ら学ぶ意欲を高め、基礎学力の定着を図りたい。
- ・行事や、異年齢交流、委員会活動等に意欲的である。主体性や互いのよさを認められる心を養い、自己有用感を高めたい。
- ・自分の思いを言葉で伝えることが苦手である。

保護者の願い

- ・健康でたくましい子どもに育ってほしい。
- ・意欲的に学習に取り組み、自信をつけてほしい。
- ・思いやりの気持ちをもち人とかかわる力を身につけてほしい。

たくましい体

自分で考え
健康な生活を目指せる子

保健指導や「メディアコントロール」等の継続した取組による、自分の生活をコントロールできる力の育成

健康	・専門家と連携した健康教育、歯科予防教育、食育指導 ・児童がメディアの問題を「自分ごと」として考えられることを目指した児童会・PTAとの連携、取組の工夫と継続 ・保護者評価「メディアに依存しないように気をつけながら健全な生活が送れている」の肯定率評価5%up
体力	・「たてわり遊び」や集団遊びによる運動の楽しさの実感 ・マラソン・なわとびの強化月間、外遊びの奨励による健康の保持増進
安全	・スクールガード、地域ボランティア、PTA等との連携による登下校の安全指導 ・警察署や消防署等との連携による交通安全教室、避難訓練(年4回)、不審者対応訓練等の実施

まなびもとめる力

自分で考え
自分の思いを自分の言葉で伝える子

すべての児童に活躍の場がある
児童主体の授業づくり

授業改善	・「わかった!」「できた!」につながる授業づくり ・自分の言葉で伝え、認め合い、つながる授業の創造 ・効果的なICT活用による教科指導の充実 ・児童アンケート「授業はわかりやすいか」の肯定率5%up
学びの基礎	・学習習慣の確立、基礎学力定着、粘り強さの向上の促進 ・学校司書と連携した読書の習慣化と読書文化の創造 ・ベル着、挨拶、姿勢等、玉緒スタンダードの共通実践等による学習規律の定着
学習意欲	・「やってみたい!」につながる必然性のあるめあての設定 ・「先輩に学ぼう」の取組等による「なりたい自分」の喚起 ・職員評価「特支の視点に立った授業」肯定率評価5%up ・アミーゴタイム・保護者会による外国人児童支援の充実

おもいやりの心

自分で考え
人を思いやる言葉遣いや行動ができる子

人とのつながりの中で「力を発揮できる喜び」「認められる喜び」を実感できるようにする居場所と出番の設定

主体性	・児童主体の委員会活動や学級活動 ・一人ひとりのよさを発揮した全員参加型の活動の促進 ・児童アンケート「学校が楽しい」の肯定的評価5%up ・地域に根差した体験活動や自然体験、out putの機会の充実等による、視野の広がりや社会性の向上
つながる力	・異年齢活動や行事等による協力するよさの実感や思いやりの心の涵養等、「学校だからこそできる体験」の重視 ・相手の思いを聞き、折り合いをつける心の形成 ・つながりを大切に活動の活性化
豊かな心	・人権教育と国際理解教育の重視 ・職員評価「進んで挨拶できる」の肯定率評価5%up ・環境教育の視点からの飼育・栽培活動、アルミ缶回収

家庭との連携

- ・児童理解を深める教育相談と校内体制の確立
- ・保護者との日常的な相談機能の充実
- ・参観や学校行事等の学校開放
- ・学校だより、学年通信等による情報発信
- ・家庭・学校の連携による生活習慣づくり、メディア対策の推進

まなび部会

- 学ぶ意欲向上に向けた授業づくり・環境づくり
- 学習習慣の形成

くらし部会

- 自分も相手も大切にできる仲間づくり
- 月目標の一点突破から習慣化へ

地域との連携

- ・校区保幼小中連携事業の促進
- ・地域学習の推進
- ・民生委員、玉緒コミセン、玉緒地区まちづくり協議会等々との連携
- ・スクールガード活動の推進
- ・関係機関との連携による切れ目のない細やかな指導

めざす教職員像 —チーム—丸となって「明るく・焦らず・あきらめず」—

- 児童理解に努め、児童に温かく向き合える教職員
- 授業力・指導力を磨き学び続ける教職員
- 教育者としての人権意識、危機管理意識、謙虚さ、情熱を備えた教職員